

入院診療計画書② 冠動脈造影検査

ID	患者ID	新規作成日	新規作成日
氏名	氏名		

造影検査当日

経過	検査前日	検査前	検査中	検査後	退院日	
目標	検査に対する不安が軽減でき、検査が安全・安楽に受けられる			合併症を予防し苦痛の緩和ができる	合併症を起こさず退院ができる	退院後の治療計画
投薬	お薬は入院中変更が多いため看護師が管理させていただきます。	糖尿病薬を使用している方は中止となる場合があります。				今後も受診・内服の継続をお願いします。循環器内服薬は定期的な採血などの検査が必要です。また胸部症状を自覚した際は、受診予定日に関係なく病院を受診してください。
検査	採血・尿検査・心臓エコー・心電図検査を行う場合があります。					
放射線科	X線撮影を行う場合があります。		カテーテル室で冠動脈造影検査 カテーテル検査に要する時間は1時間前後です。 検査部位は、 手首・腕・足 から医師が選択します。			
注射	前日から点滴を開始する場合があります。	病室で点滴を始めます。		検査後医師の許可が出るまで点滴を継続します。		
処置	両手首と足の甲の動脈にマークをつけます。 翌日の検査の準備として、手首・腕・足の付け根の毛を剃ります(手首から穿刺する方は剃毛しません。T字帯も不要です)。	検査着に着替えT字帯(手首から穿刺する場合は不要)を着けます。 看護師と共に検査室まで歩いて行きます。	穿刺部を消毒します。通常は腕や足の付け根です。安全のため、消毒が始まったら体は動かさないでください。 検査台の上では、安全のため安静にしてください。 検査終了後、医師がカテーテルを抜き止血します。 (止血時間は状況により変動します)	穿刺部によって止血方法が異なります。検査後詳しく説明します。	看護師が傷を確認し、保護シートから絆創膏に変えます。 翌日絆創膏をはがしてください、はがれてしまった時は、出血がなければそのままかまいません。	退院後の療養上の注意点 <傷口について> 内出血は重力によりやや拡大することがありますが、傷口が腫れてくる、赤くなる、痛みがある場合には病院を受診してください。 【横須賀共済病院】 046-822-2710
食事	検査2日前の朝から、 <u>カフェイン</u> の摂取は避けてください。		 <p>● 穿刺部 (せんしぶ) ※カテーテルをいれるところ</p>	帰宅直後からお水が飲めます。 食事は状態を見て再開します。順番によっては、パンや牛乳などの軽食になります。		
排泄	 <p>月 日～</p> <p>コーラ コーヒー/紅茶 ココア 栄養ドリンク お茶 など</p> <p>カフェインが含まれるものは禁止</p>	検査中は排尿・排便は行いませんので、検査に行く前に排尿を済ませます。		歩行できるようになるまでは、尿瓶やゴム便器にてお手伝いさせていただきます。	特に制限はありません。	
活動安静度		検査前は制限ありませんが、病棟を離れる際は、看護師に声を掛けてください。		検査終了後は、 止血のため安静が必要になります。 手からの検査 ・・・検査後すぐに動く事ができますが、出血を防ぐため、できるだけ安静に過ごしてください。 足の付け根からの検査 ・・・4時間～翌日の朝まで安静が必要です。 ※初めての歩行は必ず看護師が付き添い安全に行います ※状況によっては、安静時間が変わることがあります		
リハビリ	今回の検査入院では、リハビリの必要はありません。					
観察	身長・体重を測定します。 14時・20時に検温をします。	検査前に血圧、脈拍を測ります。	気分不快などありましたら教えてください。	穿刺部の出血の有無の観察、検温をします。		
説明指導	入院案内・転倒転落予防のビデオをご覧ください。 検査当日のスケジュールは夕方お伝えします。 薬剤師から今までの内服薬の確認があります。	当日は家族の方の付き添いが必要となります。検査が終わるまで病室またはデイルームでお待ちください。	終了後、看護師がお迎えに行きます。	検査終了後、ご家族と面会していただきます。 検査後から退院までに医師から検査結果についての説明があります。	お預かりしたお薬と退院後のお薬、診察券、会計用紙を渡します。 会計終了後、領収書を病棟事務に見せてください。次回のスケジュールを事務からもらって退院です。	
清潔	清潔のため、シャワーに入ります。	検査当日はシャワーには入れませんが、消毒液などを除去してパジャマに着替えます。			退院後は入浴できます。	